報道関係者各位

2020 年 12 月 21 日

日本プライベートエクイティ株式会社

- **概要**

日本プライベートエクイティ株式会社(以下、「JPE」という。)が運営する「TOKYO・リレーションシップ 1 号投資事業有限責任組合（以下、「TOKYO ファンド」という。）」にて、現在、成長支援を行っている株式会社コミュニティセンター（以下、「CC 社」という。）と株式会社ニック（以下、「ニック」という。）の両社が、この度、双方の事業拡大を目的とした戦略的業務提携を行いました。

両社はいずれも、東京都が最大の出資者である TOKYO ファンドが 100%株式を保有していますが、本提携は、TOKYO ファンドが掲げる“リレーションシップ(Relationship)”の 1 つの形を具現化し、今後、単独では生き残りの難しい業界において、両社において相互にメリットを創出し、継続的な発展を実現することを企図しています。

JPE 及び TOKYO ファンドでは、今後も、投資先企業や出資者といった、TOKYO ファンドを“核”としたネットワークをベースにして、業界内外での“連携”を進めることで、東京都内の中小企業・小規模企業の存続と発展、成長戦略の策定・実行を支援いたします。

- 業務提携の背景と目的

<u>『ワンストップ清掃』サービスの提供</u>

CC 社は、管理員やコンシェルジュといったマンション管理に関わる人的サービスの代行業務を中心に展開しています。

一方、ニックは、病院や学校、ビルを中心とした建物の日常清掃、定期清掃や特別清掃などの幅広い清掃業務を展開しています。

今回、両社が、業務提携を行い、『CC 社が有するマンション管理会社の顧客ネットワーク』と『ニックがもつ清掃ノウハウの経営資源』を組み合わせることで、マンション管理会社に対して、「日常清掃」「定期清掃」「特別清掃」をパッケージ化した、『ワンストップ清掃』サービスの提供が可能になります。

マンション管理会社に課せられているミッションとして、「マンションの資産価値の維持向上」や「住民満足度の向上」、「安心できる住環境の提供」を遂行するには、「清掃」は非常に重要な業務となります。しかしながら、マンション管理における清掃は、「日常清掃」に加え、「定期清掃」や「特別清掃」など業務が細分化していることから、清掃業務を複数業者に発注することによる管理コストの

負担や、業者間の“すきま”により生じる清掃のクオリティといった観点で、マンション管理会社にとっても課題となっていました。

課題解決を通じた事業拡大と Win-Win の構築

CC 社とニックが連携して提供する『ワンストップ清掃』サービスの展開によって、CC 社の顧客であるマンション管理会社が抱える課題を解決することができます。窓口を一元化して、すべての清掃業務をパッケージで提供できるようになることで、「清掃品質の向上」と「管理コスト削減」の両立が可能となることは、マンション管理会社にとっても大きなメリットになります。

また、CC 社では、サービスのラインナップに『ワンストップ清掃』を追加することによって、今まで提供できなった清掃サービスも含め、顧客に対するトータルソリューションの提供が可能となり、既存顧客との取引拡大に加え、新規顧客の開拓にもつなげることができます。

一方で、ニックにとっては、従来の「病院清掃」や「学校清掃」から、「マンション清掃」という新しい領域に事業展開が可能になります。本提携は、病院や学校で培ったワンストップ清掃のノウハウを「マンション」という新しい市場に展開するための第一歩となります。いかなる建物も、“清掃”は必要であり、「資産価値の維持向上」という観点でのコンサルティングやインスペクションを通じて、“すきま”のないサービス提供をさらに進めます。

- 今後の展開

『業界再編』+『事業存続』による成長支援

本提携は、TOKYO ファンドやその投資先として成長を支援する企業が、いずれも、中立的で“色のつかない”立場であるという強みを活かし、業界を超えて連携して Win-Win の関係を築きながら、さらなる成長を共に目指すことを目的としています。

コロナ禍から抜け出せない今、個別の企業の存廃だけではなく、業界全体の衰退が課題となっています。さらに、中小企業や小規模企業が多くを占める業界においては、事業承継問題や価格競争激化といったことからも、個々の企業の弱体化は進むばかりです。

こうしたなか、JPE 及び TOKYO ファンドでは、中小企業・小規模企業の“資本と経営”に関する“橋渡し”役となり、中小企業・小規模企業の業界内外にわたる、ファンドと“核”とした、中立的で緩やかな連携を構築することで、個々の企業を尊重しながらの「業界再編」や「事業存続」の支援に取り組んでまいります。

【TOKYO ファンド 概要】

名称 （正式名称）	TOKYO 事業承継支援ファンド （TOKYO・リレーションシップ 1 号投資事業有限責任組合）
設立日	2018 年 12 月 25 日
URL	https://tokyo-fund.jp/
運営事業者	日本プライベートエクイティ株式会社

【対象会社（TOKYO ファンド 投資先）概要】 （*五十音順）

社名	株式会社コミュニティセンター
本社所在地	東京都練馬区栄町 2-10
設立	1993 年 10 月
資本金	1,000 万円
代表取締役	中川 弘規
従業員数	1,033 人（パート・アルバイト、嘱託、登録スタッフ含む）
事業内容	マンション管理員代行業務、清掃業務、コンシュルジュ業務

社名	株式会社ニック
本社所在地	東京都板橋区大山町 7-4
設立	1977 年 6 月
資本金	3,000 万円
代表取締役	栗林 徹
従業員数	286 人（パート・アルバイト含む）
事業内容	病院・学校・ビル・マンションなどの清掃業務(医療関連サービスマーク認定企業)

- 本件に関する問い合わせ先：

日本プライベートエクイティ株式会社 https://www.private-equity.co.jp/
東京都千代田区神田三崎町二丁目 15 番 6 号 K-STAGE 5F
Tel：03-3238-1726 Fax：03-3238-1639
担当： 企画部 （info@private-equity.co.jp）

以上